

# 川合産婦人科



## Four seasons news letter

出版元

医療法人川合産婦人科 事務局 愛知県名古屋市西区坂井戸町 191 TEL:052-502-1501

季節のお便り

### 妊娠第31週目（8ヶ月目） ゼーゼー、バクバク。

赤ちゃんは、益々大きくなってきています。子宮が大きくなるにつれて横隔膜を上へ押し上げていますので、肺や心臓が圧迫されています。その関係で、動機息切れを起こす場合もあります。臨月になると、赤ちゃんが骨盤の中にながってくるため、横隔膜が楽になります。あと少しの辛抱です。辛抱という漢字は辛い（つらい）事を抱く（いだく）と書きますが、「幸せ」を「抱く」準備の事かもしれませんね。もしかすると赤ちゃんともママの関係を描いているのかもしれない。漢字は不思議です。両足を抱えたような「胎児姿勢」をとっています。赤ちゃんにとつ



ゴロンゴロンしていい？

て8か月前はもはや昔話。あの頃、広大な公園のようなお腹の中は、大きくなった自分の体で狭くなり、ママに寝返りを気づつかれてしまいます。それもそのはず、この時期赤ちゃんの全長は、43センチ＋5cm程度、頭上からお尻までは28cm程度。出産時とさほど大きさが変わらなくなってきました。体重は1.5kg程度です。出産時の平均的な体重が3kg程度と考えると、残り9週間で2倍程度重くなるので驚きです。産後の不安は当院院長へご相談ください。当院は産後ケア入院を行っております。



妊娠28週～37週の様子は左のQR or 下記URLが参考になります。  
<http://youtu.be/Blzb-lqF4i8>

### 9月は防災月間です。

伊勢湾台風や東海豪雨から

名前を聞くと「なんとなくすごい自然災害だったんだな」と感じる伊勢湾台風や東海豪雨。

この二つの災害では、名古屋市西区・清州市・北名古屋市も尋常ではない河川の氾濫被害を被りました。庄内川水系は都市型水害を起し、矢作川水系では矢作ダム計画規模を超える豪雨が襲いました。

近年、異常気象が起こりやすくなっており、河川・ダム等は計画された当初の規定を超えた雨量や水位により、被害が発生しやすくなっております。

先日、著者は家族で港区にある防災センターへ足を運びました。

震度7を体験できるブースや台風時の高潮を3Dで体験できるブース。更には火災発生時の煙を体験できるブースがあり、防災と一言に言っても、多様な対策が求められているのだと感じました。

「その時が来たら」必要性を感じる防災グッズを、今のうちに準備しておきましょう。

もっと身近な

川合産婦人科を目指して

地域の皆様に役に立っているか？親切丁寧な対応はできているか？を念頭に、このコラムを書いて参りました。

西区・清州市・  
北名古屋市・中村区  
の浸水区域マップ

